

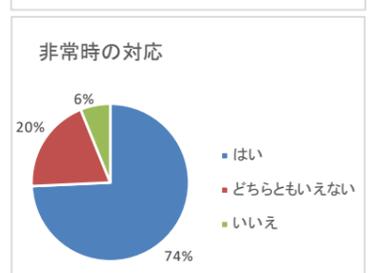
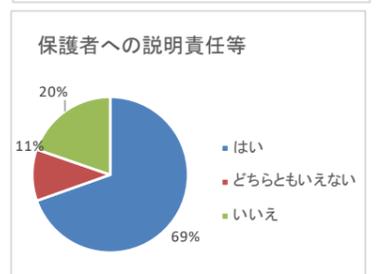
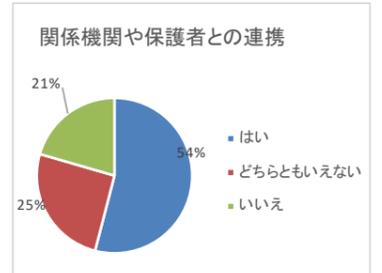
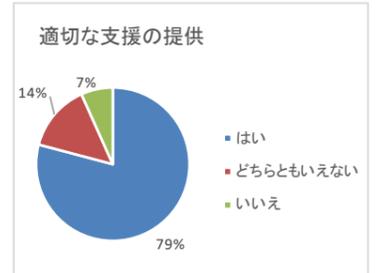
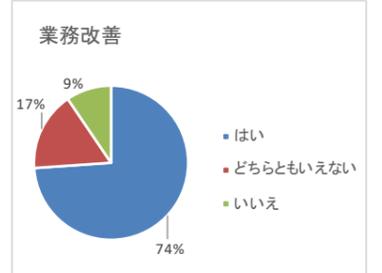
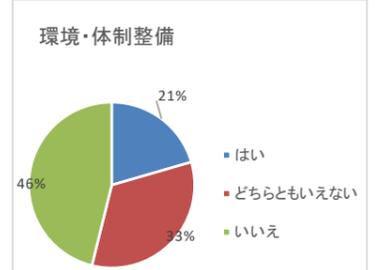
職員用アンケート

事業者向け

放課後等デイサービス（重心）自己評価表

いちばん星happiness

	チェック項目	はい(%)	どちらともいえない(%)	いいえ(%)	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	15	31	54	・可動式の仕切りを利用して部屋の使い方を工夫している ・最大限の工夫はしているが、利用児が多いと密になる ・活動内容によっては狭く感じる ・グループ化はしているが、リハ室があると良い ・個室が確保できない
	2 職員の配置数は適切であるか	15	46	38	・見守り人員、トイレの同性介助が難しい場合もある ・職種が足りなかったりバイトだったりするが、人数は揃っている ・人員不足で、リスクが高い子どもが多いのでバイト等では危険とを感じる ・個々の負担が大きい
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	31	23	46	・努力はしている ・トイレ、玄関前、通路等が狭い ・ベルト式トイレ、手すり等が必要
業務改善	4 業務改善を進めるための目標設定と振り返りに、広く職員が参画しているか	69	31	0	・ミーティングで意見を出している ・兼任だとあまり参加できない
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	79	21	0	・努力はしている
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	69	0	31	
	7 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	79	14	7	
適切な支援の提供	8 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	100	0	0	
	9 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	62	15	23	・行動観察が主で、標準化されたものは少ない
	10 活動プログラムの立案をチームで行っているか	62	38	0	・個別は個別で行っている ・兼任で会議に参加できていない
	11 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	100	0	0	・季節を感じる活動等、様々な活動を考えている
	12 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	71	14	14	
	13 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	77	15	8	
	14 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	86	14	0	
	15 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	64	21	14	・開始前にミーティングで情報交換している ・業務後は時間が取れないので、気付いた時に伝えている
	16 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	93	7	0	
17 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	77	15	8		
関係機関や保護者との連携	18 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	86	7	7	
	19 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	79	14	7	
	20 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	64	21	14	・保護者を通して行っている
	21 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	43	29	29	
	22 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	54	31	15	
	23 児童相談所・児童精神科等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	23	38	38	
	24 地域自立支援協議会の障がい児支援部会に積極的に参加しているか	36	36	29	・コロナ禍のため不参加
	25 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	71	14	14	・保護者と話す機会がないが、気になることは連絡している
	26 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	31	38	31	・介入が難しい場合もある ・コロナのため電話面談が増えた
保護者への説明責任等	27 重要事項説明、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	92	0	8	
	28 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	71	14	14	
	29 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	21	29	50	・コロナ禍で難しい、別の案を考える必要がある
	30 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	86	7	7	
	31 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	86	7	7	
	32 個人情報に十分注意しているか	100	0	0	



	33	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	86	14	0	
	34	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	14	14	71	・コロナ禍で難しい
非常時等の対応	35	緊急時対応マニュアル、災害マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、周知しているか	64	29	7	・やっではいるが、十分かどうかわからない ・専門委員会を設置し、各部署で策定・周知していく
	36	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	86	7	7	・専門委員会を設置し、各部署で策定・周知していく
	37	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	62	31	8	・11月に行う予定 ・専門委員会を設置し、各部署で策定・周知していく
	38	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	77	15	8	
	39	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	64	29	7	・保護者からの聞き取り
	40	ヒヤリハット報告内容は、事業所内で共有し、次の事故を未然に防ぐよう努力しているか	93	7	0	・再発防止のため、チェック・確認を増やしている